

Lattice3D Reporter 機能一覧

(2017年4月末時点)

機能	製品名	Lattice3D Reporter	Lattice3D Reporter Viewer	
			連携の許可 = 有り (※ 1)	連携の許可 = 無し (※ 2)
通常の Excel 操作		○	○	○
3D モデルの挿入・変更・削除		○	×	×
3D モデルとの連携		○	○	×
3D モデルの表示		○	○	○
3D モデルのシート間共有・独立化		○	×	×
3D モデルを別ウィンドウで開く		○	○	×
リストの作成		○	×	×
スナップショットイメージの作成・変更		○	×	×
スナップショットの反映		○	○	×
連携の許可設定		● (テンプレート Opt.)	×	×
テンプレートを利用した帳票作成		● (テンプレート Opt.)	×	×
3Dビュー機能	ビュー操作、ウォークスルー、フライスルー	○	○	○
	表示精度変更	○	○	○
	ワイヤーフレーム、隠線表示	○	○	○
	アセンブリ構成表示、パート表示/非表示	○	○	○
	アニメーション再生	○	○	○
	断面	○	○	×
	計測	○	△ (簡易計測)	×
	寸法編集	○	△ (選択のみ)	×
	注記作成/編集	○	△ (選択のみ)	×
	パートプロパティ参照/編集	○	△ (参照のみ)	×
	パート移動	○	×	×
	画像エクスポート、画面コピー	○	×	×
	保存	○	×	×

※1: Lattice3D Reporter で連携の許可 = ON で作成された Excel ファイルを開覧する場合

※2: Lattice3D Reporter で連携の許可 = OFF で作成された Excel ファイルを開覧する場合

(Lattice3D Reporter をインストールしていない場合は、3D モデルの挿入された Excel ファイルを開覧すると 3D モデルは静止画として表示されます。)

動作環境

	OS	CPU	メモリ	HDD	グラフィック	Microsoft Office ²	ブラウザ
XVL Studio	Windows 7 ¹ Windows 8.1 ¹ Windows 10 ¹	1GHz 以上の Intel または AMD CPU を推奨	1GB 以上を推奨	700MB 以上	NVIDIA グラフィックス カード または、Intel HD Graphics1000 以上推奨	-	-
Lattice3D Reporter				400MB 以上		2007, 2010 2013, 2016	-
XVL Web Master						-	-
XVL Player						2007, 2010 2013, 2016	Internet Explorer 11.0 以降
XVL Converter	各 3D CAD ごとに対応 OS、動作環境が異なります。詳細はお問合せください。						
iXVL Player	iOS9, iOS10	iPad、iPad mini、iPad mini Retina、iPad Air、iPad Pro、iPhone、iPod touch ※詳細は弊社、または販売代理店様へお問合せください。					

¹ 32bit / 64bit に対応 ² Excel

iPhone、iPad、iPad mini、iPad Air、iPod、iPod mini、iPod classic、iPod touch、App Storeロゴ、Retinalは、Apple Inc.の商標です。Microsoft、Windows、Excel、Internet Explorer は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。XVL はラティス・テクノロジー株式会社の商標・登録商標です。その他本文中の製品名および会社名は各社の商標または登録商標です。著作権法で許可されている場合を除き事前の承諾なく複製・引用などの無断転載を禁じます。記載事項は変更する場合がございます。都合により製品の仕様の一部を予告なく変更することがあります。